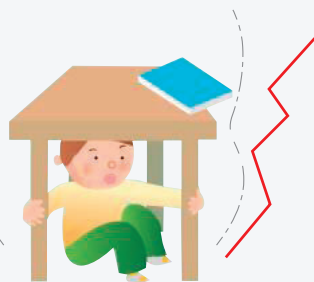


周囲の状況により具体的な行動は異なります。
日頃から、いざというときの行動を考えておきましょう。

家庭では

- 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- 慌てて外へ飛び出さない。
- 無理に火を消そうとしない。



人が大勢いる施設では

- 係員の指示に従う。
- 慌てて出口に走り出さない。



屋外（街）では

- ブロック塀の倒壊に注意。
- 看板や割れたガラスの落下に注意。



自動車運転中は

- 慌ててスピードを落さない。
- ハザードランプを点灯し周りの車に注意を促す。
- 急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす。



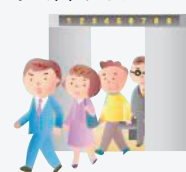
鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりとつかまる。



エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させすぐ降りる。



緊急地震速報は、震度5弱以上であるときに発表され、震度4以上が予想される地域に対して到達時刻や震度を可能な限り素早く発表し、もうすぐ強く揺れることを知らせてくれるものです。テレビやラジオ、防災行政無線や携帯電話などで報知音が鳴ります。

そのとき、あなたはどのような？ 緊急地震速報利用の心得

総務課防災危機管理室

☎ (25) 1118

一人一人が備えてこ！ 防災力UP！鳥羽

vol.49

慌てず、まず
身の安全の確保を！！

地震の揺れを感じたら…
緊急地震速報が流れたら…

※放送終了とともに、訓練終了とします

訓練内容 防災行政無線から放送します。また、防災行政放送は防災ラジオへ配信するほか、とばメールでも配信します。

ところ 市内全域

とき 7月5日(水)
午前10時15分

緊急地震速報伝達訓練を
実施します

有事には「Jアラート」で 緊急情報を伝達します

弾道ミサイルは、発射から極めて短い時間で着弾します。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、「Jアラート」により、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メールなどにより緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動 ②正確かつ迅速な情報収集

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況が確認できます



首相官邸ホームページ

URL <http://www.kantei.go.jp/>

Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai

メッセージが流れたら 落ち着いて、直ちに行動 してください。

屋外にいる 場合…

できるかぎり頑丈な建物や地下街などに避難しましょう。

建物がない 場合…

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守りましょう。

屋内にいる 場合…

窓から離れるか、窓のない部屋に移動しましょう。

くわしくは、内閣府国民保護ポータルサイトを確認してください。

URL <http://kokuminhogo.go.jp/>

